

12月号

ひだまり

わかくさこども園



2022.12.1



久しぶりの雨上がり

(2022.11.21)

べちゃ、べちゃ、べちゃ。
ゆずはのKくんが小さな水たまりを見つけ、
一人で泥遊びを始めた。

隣にいたAくんが「だめだよ、つめたいよ」と、
しかめっ面で言いながら、参戦する。

その様子を遠巻きから見ていたHくん。
先生が「いいよ」と声をかけると、嬉しそうに
靴を脱いで、素足を泥の中に入れた。

一人、二人、三人。
気づけばどんどん増えていって、
冷たいのも忘れておおはしゃぎ。

最後はみんな、真っ黒になった手を見つめ合い、
「がおー」と声を出してオオカミごっこ。

久しぶりにみんなで味わう、雨上がりのお楽しみ。



12月の予定

【幼稚園・午前保育】

14日（水）～19日（月）

7日（水）避難訓練

14日（水）クリスマス会

19日（月）終業の日

20日（火）～1月9日（月）幼稚園冬休み

29日（木）～1月3日（火）年末年始休園

なんでもない日の、子どもたちのこと

わかきさの今とこれから。子どもたちのことを思いつくまに。

園長 習田 和正



クリスマス会に向けて

今年も残すところ、1ヶ月になりました。12月は「師走」という別名がある通り、毎年あつという間に終わってしまうので、今年のやり残しや来年の準備など、うかうかしてられないぞ、と気合いが入ります。

12月といえば、子どもも大人も大好きなクリスマスがある月です。もともと園でも、子どもたちと一緒にクリスマスを楽しむ日にするつもりだったのですが、今年はコロナ禍で、夏の行事なども中止になってしまったので、今回はお父さんやお母さんにも園に来てもらえる機会にすることにしました。

さて、どんなクリスマス会にするか。みんな話をして、何か一つでも子どもたちと目標を立てて取り組んでみよう、と、歌を歌うことになりました。最近は毎日のように、保育室から子どもたちの元気な歌声が聞こえてきます。



面白いのは、子どもたちと練習を進める中でも、色々とアイデアが出てくることです。例えばふじ、ももはなぐみでは、ただ歌を歌うだけではなくて、歌に合わせて少し振り付けも入れてみたらどうかと、子どもたちにもアイデアを聞いて練習をしています。また、年長のみそらの子どもたちからは「楽器もやってみたい!」との意見も出ていて、歌の発表の中に、どう楽器を取り入れられるか、今、試行錯誤中です。

大人もそうですが、何かに向かって取り組む時、その100%が誰かの指示や命令だとしたら、だんだんとつまらなくなってくるものです。それを楽しくするには、「誰かに言われたから仕方なくやる」ではなく、「やりたい」と思えるようになること。そのためにも、できるだけ子どもたちの気持ちや意見を聞くことは、取り組みを進める上でも大事なプロセスです。

今、日々の保育の中でも、クラス活動として「みんなで何かに向かう時間」を設けています。その中でも、子どもたちの「やりたい」気持ちを引き出せるよう、工夫していきたいと思っています。

今度のクリスマス会は、子どもたちが他の学年の発表も見られるよう、合同で行うことにしています。全学年そろっての大合唱もあるとのこと。どんなクリスマス会になるのか、どうぞお楽しみに。



十人十色

ピンクや黄色、かわいい花がたくさん咲く春は、冬ごもりしていた虫たちも出てきて、子どもたちの遊び相手に困らない季節です。だんだんと寒くなってくる今の時期は、お花も虫も少ないのですが、紅葉の色づきや、実を落としてくれる木々が、子どもたちの遊び心をくすぐってくれます。

中でも、子どもは昔からずーっと変わらずどんぐりが大好きで、わかくさでもこの季節になると、どんぐりや落ち葉を拾いに出かけます。どんぐりや落ち葉も、本当にいろいろな種類があって、子どもたちも、とにかくたくさん集めたり、色や形にこだわって「選んで」集めたりして、秋ならではの収穫を楽しんでいます。

持ち帰った自然物は、園での創作活動に活用します。例えばこの間、ふじぐみで落ち葉を使った面白い活動をしていました。葉っぱの上に紙を置き、上からクレヨンでこすって下の葉の形を写しとる、「写し絵」というものです。

紙とクレヨンは先生が用意しますが、拾ってきた葉っぱからどんな形のものを選び、それをどう配置していくかは子どもたち次第。葉っぱを何色にするか、自分で考えながら、クレヨンを選んでいきます。そして、どれぐらいの強さでクレヨンをこするのかによって

も、葉っぱの葉脈の出方が、まったく変わってきます。

何色も使ってカラフルに仕上げる子もいれば、同じ色を何度も使う子もいる。葉っぱを同じ向きに並べる子もいれば、葉っぱの上にまた葉っぱを重ねて、クレヨンをこす子もいました。

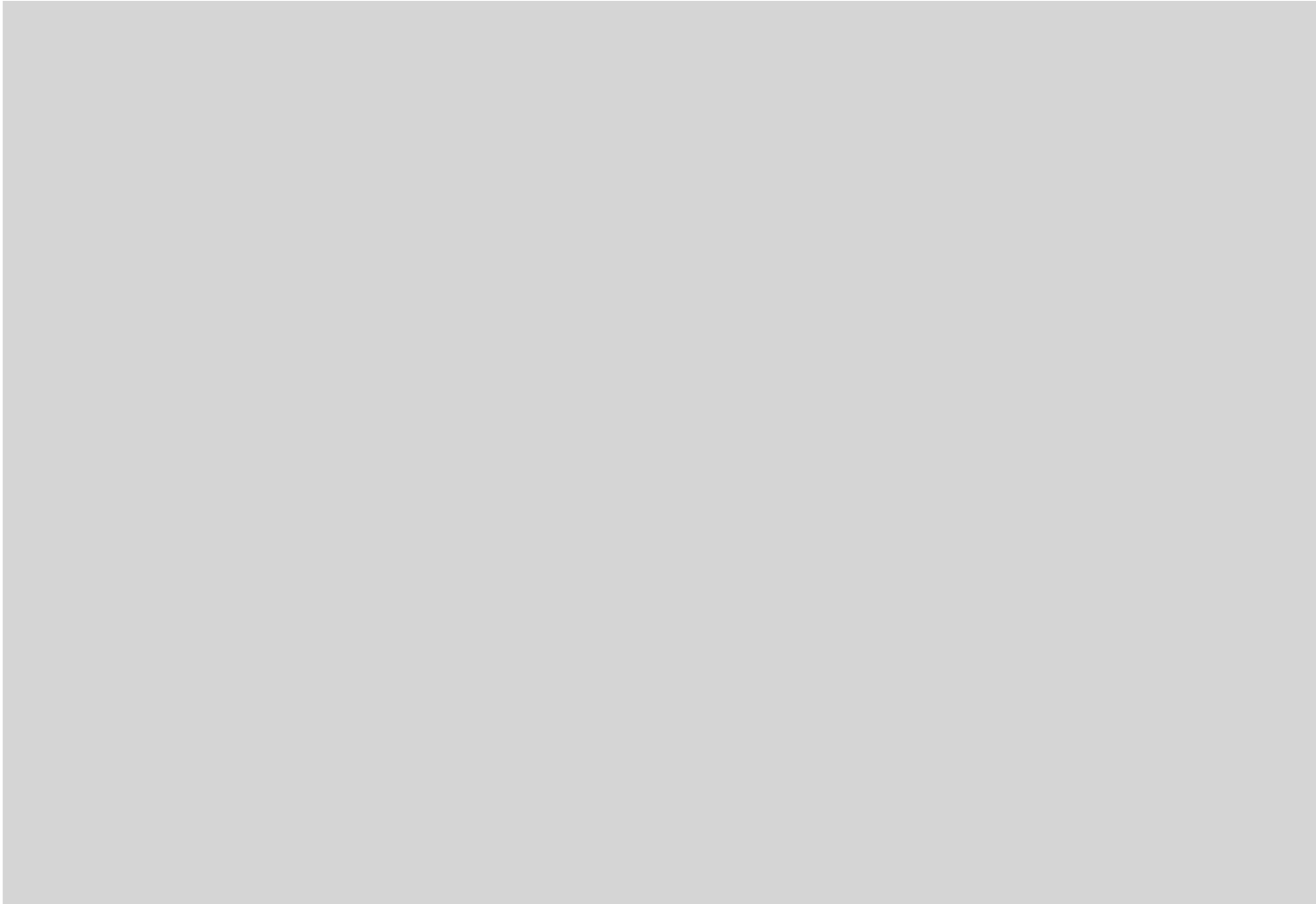
もちろん、正解はないので、できた作品は十人十色。子どもたちは深く考えず、直感的にやっただけかもしれませんが、たくさん選択肢の中から出てきた表現には、必ず「その子らしさ」が残ります。だからこそ、同じような作品は一つもない、十色になるわけです。

「みんなと同じ」の楽しさもありますが、自分を思い切り表現することで得られる発見や喜びもあります。子どもたちの日々の遊びの中に、保育者としてどれだけの選択肢を用意することができるのか。それは、これからも大事にしていきたいことのひとつです。





お知らせ



ふゆやすみの5つのおやくそく



- 1、よふかしはしないで、はやね、はやおきをしましょう。
- 2、たべすぎにはきをつけましょう。
- 3、おかあさんやおとうさんがしんぱいするので、くらくなるまえにおうちへかえりましょう。
- 4、おでかけをするときは、おとなのひとのことをよくききましょう。
- 5、おうちで、おかあさんやおとうさんのおてつだいをいっぱいできるといいですね。



※今月の「こどもえんたんけんたい」は休載です。

保健だより

今年もあと1ヶ月となりました。子どもたちにとっては、クリスマスや冬休みなどお楽しみがいっぱいの月ですが、年末年始は外出や来客なども多く、生活リズムが乱れがちです。また、感染症も流行る時期です。早寝・早起き、手洗い・うがいをいつも以上に心がけ、体調管理には十分気を配っていきましょう。

○感染性胃腸炎に気をつけましょう

感染性胃腸炎が流行り始める時期です。ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は手洗い・うがいをきちんと行ってください。

～嘔吐物の処理方法～

嘔吐物は二次感染を防ぐために速やかな処理が必要です。まずは窓を開けて換気を行い、ゴム手袋やマスクで体を覆って、嘔吐物に直接触れないようにしましょう。

- ① 手袋をして捨ててもよい布や紙で拭き取ります。
- ② 拭き取った物はビニール袋へ入れて、外へ漏れ出ないようにして捨てます。
- ③ 汚れた床は、消毒液（漂白剤等）などを薄めて拭きます。
- ④ 嘔吐物のついた衣類は、消毒液を薄めたもので消毒するか、85℃の熱湯に1分以上浸けて消毒し、洗濯をします。他の衣類とは一緒に洗わないようにしましょう。

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報を把握しておくことも大切です。



看護師・藤井 佑季



12月 保健の予定

16日（金） ももはな・ふじ・みそら 身体測定
20日（火） こむぎ・ゆずは 身体測定



ふれあい
&
うんどう
DAY



ふ

と

お

お父さん、お母さんの
ご参加とご協力、
ありがとうございました！



おいもほり
in
手賀沼ファーム





きれいな秋、みつけた



みつけた落ち葉で写し絵
何色にしようかな？

秋で あそぶ



こ — な —



掘ったおいもを使って絵の具スタンプ
おいもの表面のでこぼこ、ザラザラが
画用紙に写っていくのが面白い



おいもの葉っぱの切れ端
「水につけておくとどうなるかな？」



秋の味覚・きのこを裂くお手伝い
どんな匂い？どんな感触？



七五三 おめでとう



地域の氏神様、諏訪神社さんへ七五三のお参り
「いつも、みまもってくれてありがとう」

わかくさこども園

wakakusa kodomoen